ギルド名

破邪の奇跡　ギルド

ギルドマスター

レベル	6	成長点	150	次レベル	0/60

ギルドメンバー	CL	種族	メイン	サポート	参考
ﾍﾙﾏﾝ・ﾌｫﾝ・ｺﾙｳﾞｨｯﾂ	6	ヴァーナ	ウォーリア	エクセレント	PLカテナ
フィリア・エステル	6	ヒューリン	アコライト	チューシ	PLミヤ
エクロ	6	ﾌｪｲ:ﾌｪｱﾘｰ	メイジ	セージ	PLざくらん糖
アオバ	6	ヴァーナ	シーフ	ガンスリンガー	PLmimasaka
ターニャ・ドルジスレン	6	ヴァーナ	シーフ	バード	PLむむこ

スキル名	Lv	タイミング	効果
蘇生			
陣形			
目利き			
ギルドハウス			
GH：テンプル			

所持品			
移動用の幌馬車			

軍資金：

将来的に連携行動Ⅲを取りたい

〇《連携攻撃Ⅰ～Ⅲ》のハウスルール
①使用条件を「無制限」から「1シナリオ［GL÷5+1]回」に変更。及びギルドサポートのレベルを「使用回数と同値」に変更。
変更意図(理由)：回数無制限は戦闘を作業としてしまう危険性があり、またGM側の負担がとても大きくなるため。
長く冒険する内に連携が深まったことを表現するため、ギルドレベルの上昇と共に使用回数が増える仕様にしました。

②タイミングを「パッシブ」から「イニシアチブプロセス」に変更し、連携の始動PCが使用を宣言すること
変更意図(理由)：回数制限をつけた以上、パッシブのままでは混乱を招きそうだから。

③連携攻撃の使用回数カウントは、②の連携開始から終了(もしくは継続中断)までで1回とする
変更意図(理由)：回数制限をつけたため明文化。

④《連携攻撃Ⅰ～Ⅲ》は1セッションにつきひとつまでしか持ち込むことができない。
変更意図(理由)：連携パターンの肥大化によるセッション中の試行錯誤時間削減のため。

⑤《連携攻撃Ⅰ～Ⅲ》の行動ルートは「プリプレイで申告した最大2通りのルートのみ使用可能。この時ルートでの行動者も指定すること」とする。
変更意図(理由)：④と同じ

⑥《連携攻撃Ⅰ～Ⅲ》の効果に「このギルドサポートは、ギルドサポートの使用を失敗させるスキル・パワーによって失敗させることはできない」を追加。あくまでもギルドサポートのみで《デフレクション》などによる攻撃の失敗は有効であることに留意すること。
変更意図(理由)：②のタイミング変更によりエネミーパワーの《連携瓦解》で止められるようになってしまったので辻褄合わせ。